

平成22年7月29日

高松市長 大西秀人様

高松市庵治地区地域審議会
会長 上北東太郎



建設計画に係る平成23年度および24年度の実施事業に関する
意見の取りまとめ調書について（提出）

盛夏の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、本地域審議会につきまして、格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成22年5月10日付け高地政第65号で依頼のありました建設計画に係る平成23年度および24年度の実施事業に関する意見の取りまとめについて、本地域審議会としての意見集約を図り、別紙のとおり取りまとめをいたしましたので、提出いたします。

つきましては、取りまとめ事項の予算化および事業化について、格段の御配慮をいただきますようお願い申し上げます。

建設計画に係る平成23年度および24年度の
実施事業に関する意見の取りまとめ調書

平成22年7月

高松市庵治地区地域審議会

建設計画に係る平成23年度および24年度の実施事業に関する意見について

地区名：庵治地区

番号	項目	意見の内容
1	城岬公園の改修について	<p>城岬公園は、地場産業である石材を豊富に使用して造られた公園であり、完成当時から一年を通じて庵治へ訪れる多くの人々の憩いの場として利用されています。</p> <p>しかしながら、最近、公園内の休憩施設および遊具が、夜間の利用者の少ない時間帯に、青少年に悪影響を及ぼす施設と化しているとのことです。施設の改修および撤去等について、検討していただきたい。</p>
2	学校教育および保育の充実について	<p>最近の少子化傾向により、児童数が年々減少していくなかで、小中統廃合、幼保一体化の言葉がよく聞かれる。旧市内および合併町において、それぞれ地域性等、諸条件が異なると思われるが、高松市として、今後、学校教育および保育の充実という観点で、将来的にどのような考えであるのか説明されたい。</p> <p>また、父兄やPTAなどとの検討会を早急に実施することを強く要望いたします。</p>
3	パイロット地区整備事業（竜王山公園（仮称）の整備）	<p>パイロット地区整備事業については、合併当初から建設計画の中においても、重点取組み事項として位置付けされている事業であり、地域住民も観光・交流の拠点となるよう待ち望んでいます。</p> <p>今後、地元関係者、石材関係者および行政側各担当課がプロジェクトチームを立上げて、相互に協議、連絡をとりながら、23年度から24年度に向けて、早急に実施が図られるよう、これまで以上に積極的な取組みを強く要望するものです。</p>
4	市道の整備について（高橋の改修）	<p>庵治・牟礼地区の長年の懸案事項である高橋の改修について、前回の対応調書では、平成19年度に実施した交通量調査の結果、高橋の改修のみならず、この地区の交通の円滑化を講ずる必要があるとしているが、その後の進捗状況が見えてこない。今後の実施計画と合わせて説明されると共に、早期整備に向けて積極的な取組みを要望するものです。</p>
5	防災行政無線の整備について	<p>庵治地区では、合併前から屋外スピーカーおよび個別受信機を使って防災行政無線を利用した一般放送並びに緊急放送等が行われていますが、平成28年までには、デジタル化に統一され、個別受信機が使えなくなると聞いています。現在でも屋外放送が聞き取りにくい地区やケーブルテレビの普及が不可能な地区もあります。</p> <p>高齢者世帯等への行政情報の伝達については、インターネットや広報等だけでは限界があり、緊急時の災害情報や避難勧告も伝わらないという状況になってくることが懸念されます。</p> <p>県内の他市では、デジタル化に伴って、全家庭に個別受信機を無償貸与していくということも聞いております。</p> <p>今後、高松市として、どのように対応していくのか説明されたい。</p>